

簡

簡単かんたんな

問題もんだいなので

簡潔かんけつに

答えこたえなさい



1

筋

背筋せすじをピンと

伸のばし

筋骨きんこつの

たくましい若者わかもの



2

窓

車窓しやそうから

眺ながめる

窓まどの外そとの景色けしき



3

枚

五枚ごまいずつ

同じ枚数まいすう

ランプ配くばる



4

簡

簡単かんたんな

問題もんだいなので

簡潔かんけつに

答えこたえなさい



1

筋

背筋せすじをピンと

伸のばし

筋骨きんこつの

たくましい若者わかもの



2

窓

車窓しやそうから

眺ながめる

窓まどの外そとの景色けしき



3

枚

五枚ごまいずつ

同じ枚数まいすう

ランプ配くばる



4

裏

おもて

表と裏

うらがわ

裏側を

りめん

裏面という

おもて

うら

8

革

どうぶつ

動物の革で

つく

作った

ひかくせいひん

皮革製品



7

幼

ようちえん

幼稚園

おさなこ

幼い子どもが

かよ

通います



6

宣

こうこう

高校野球

おおこえ

大きな声で

せんしゅせい

選手宣誓



5

裏

おもて

表と裏

うらがわ

裏側を

りめん

裏面という

おもて

うら

8

革

どうぶつ

動物の革で

つく

作った

ひかくせいひん

皮革製品



7

幼

ようちえん


幼稚園

おさなこ

幼い子どもが

かよ

通います



6

宣

こうこう

高校野球

おおこえ

大きな声で

せんしゅせい

選手宣誓



5

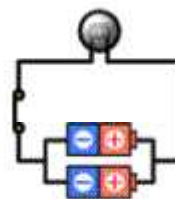
並

並列に

電池を並べて

豆電球を点灯させる

9



視

視力・視察・

視聴率

「視」は

「よく見つめる」

10



痛

足を痛め

動くと

激痛が走る

11



敬

目上の人を

敬い

敬語で話す

12



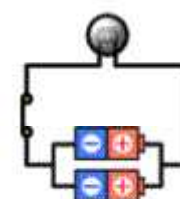
並

並列に

電池を並べて

豆電球を点灯させる

9



視

視力・視察・

視聴率

「視」は

「よく見つめる」

10



痛

足を痛め

動くと

激痛が走る

11



敬

目上の人を

敬い

敬語で話す

12



敵

相手は

強敵

油断はするな



13

降

電車を

降りたら

雨が降っていた



14

姿

晴れ姿

良い姿勢で

写真を撮ろう



15

胸

胸の周りの

長さを測る

胸囲測定



16

敵

相手は

強敵

油断はするな



13

降

電車を

降りたら

雨が降っていた



14

姿

晴れ姿

良い姿勢で

写真を撮ろう



15

胸

胸の周りの

長さを測る

胸囲測定



16

吸

「呼吸」とは

息を吸ったり

吐いたりすること



17

呼

呼んでも

返事が無い

時は人工呼吸を

始めなさい



18

忘

忘却とは

忘れ去る

ことだ



19

閉

閉園の

時刻が来たので

門を閉じる



20

吸

「呼吸」とは

息を吸ったり

吐いたりすること



17

呼

呼んでも

返事が無い

時は人工呼吸を

始めなさい



18

忘

忘却とは

忘れ去る

ことだ



19

閉

閉園の

時刻が来たので

門を閉じる



20

神かみ
を
拝おが
む

心こころ
静しず
かに

礼れい
拝はい
堂どう

24



「補ほ
給きゅう
」

分ぶん
を
補おぎな
う
の
が

無な
く
な
っ
た

23



創そう
立りつ
記き
念ねん
日び

創つく
ら
れ
た
日ひ

学がっ
校こう
が

22



明めい
朗ろう
快かい
活かつ
な
人ひと

明あか
る
い
性せい
格かく

朗ほか
ら
か
で

21



神|
を|
拝|
む

心|
静|
か|
に

礼|
拝|
堂|

24



「補|
給|
」

分|
を|
補|
う
の
が

無|
く
な
っ
た

23



創|
立|
記|
念|
日

創|
ら
れ
た
日|

学|
校|
が

22



明|
朗|
快|
活|
な
人|

明|
る
い
性|
格|

朗|
ら
か
で

21



郵

郵便局で

郵便切手を

買いました



25

就

職に就く

ことを

「就職」という



26

仁

「医は仁術」

思いやりの心を

「仁」という



27

俵

「俵」とは

わらで編んだ

米の袋 一俵

二俵と数える



28

郵

郵便局で

郵便切手を

買いました



25

就

職に就く

ことを

「就職」という



26

仁

「医は仁術」

思いやりの心を

「仁」という



27

俵

「俵」とは

わらで編んだ

米の袋 一俵

二俵と数える



28

登校班の
班長に
選ばれた

班



32

尺・寸は
昔の
長さの
単位です

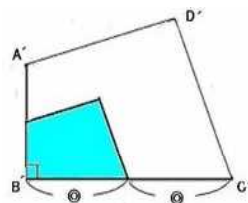
尺



31

「縮図」
しゆくず
描いた図が
か
縮めて
ちぢ
元の形の
もとのかたち

縮



30

紅葉 | べにいろ
もみじの葉 | は
っぱが

紅



29

登校班の
班長に
選ばれた

班



32

尺・寸は
昔の
長さの単位です

尺



31

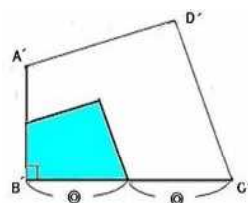
縮
元の形を

縮
め
て

描^か
いた
図
が

「縮図」

縮



30

紅葉に
もみじの葉っぱが

紅



29

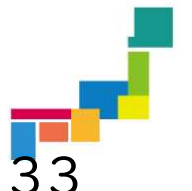
域

音域・地域

「**域**」^{いき}
は

「**区切り**の中」

という意味



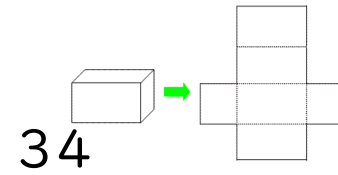
展

展開図

展覧会

「展^{てん}」
は

「**広**ひろ**げ**
て
並なら**べる**
」
こと



郷

郷里 きょうり

故郷 こきょう

「郷きょう」は「ふるさと」



映

映像を

スクリーンに

映すから「映画」



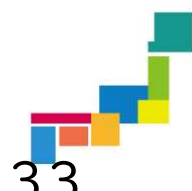
域

音域・地域

「域」は

「区切りの中」

という意味



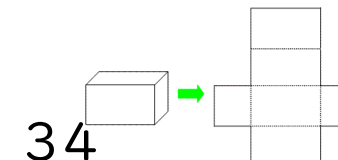
展

展開図

展覧会

「展」は

「広げて並べる」こと



鄉

鄉里。

故鄉

「郷」は「ふるさと」



映

映像を

スクリーンに

映すから「映画」



覧

展覧会・観覧車

「覧」は

「見回す」

眺める「こと」



37

異

常と異なる

普通でないこと

だから「異常」



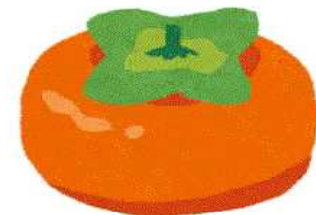
38

熟

柿の実が

熟れて

真っ赤に熟したよ



39

賃

電車の運賃

子どもは大人の

半額です



40

覧

展覧会・観覧車

「覧」は

「見回す」

眺める「こと」



37

異

常と異なる

普通でないこと

だから「異常」



38

熟

柿の実が

熟れて

真っ赤に熟したよ



39

賃

電車の運賃

子どもは大人の

半額です



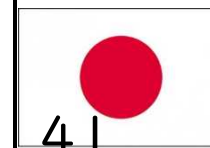
40

盟

日英同盟を結び

ロシアと

戦った日本



41

警

警官が

「止まりなさい」

と警告する



42

署

消防署見学

消防士の

話を聞く



43

蚕

蚕から

生糸を取る



養蚕業

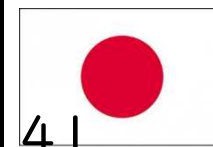
44

盟

日英同盟を結び

ロシアと

戦った日本



41

警

警官が

「止まりなさい」

と警告する



42

署

消防署見学

消防士の

話を聞く



43

蚕

蚕から

生糸を取る



養蚕業

44

善

善いことは

進んでやろう

「善は急げ」



45

臨

海に臨んだ

場所にある

臨海工業地帯



46

宇

宇宙ロケット

乗ってみたいな

火星まで



47

宙

軽やかに

宙返りする

体操選手



48

善

善いことは

進んでやろう

「善は急げ」



45

臨

海に臨んだ

場所にある

臨海工業地帯



46

宇

宇宙ロケット

乗ってみたいな

火星まで



47

宙

軽やかに

宙返りする

体操選手



48

欲

欲張って

何でも欲しがる

妹

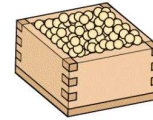


49

穀

米・麦・大豆

主食となる穀類



50

遺

貝塚から

縄文時代の

遺物が見つかる



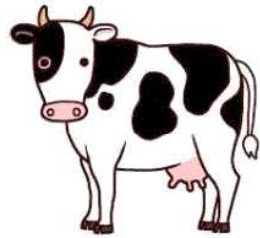
51

乳

乳を搾る

ために育てた

乳牛



52

欲

欲張って

何でも欲しがる

妹

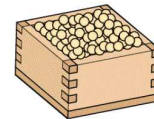


49

穀

米・麦・大豆

主食となる穀類



50

遺

貝塚から

縄文時代の

遺物が見つかる



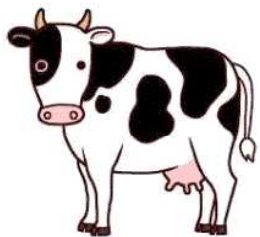
51

乳

乳を搾る

ために育てた

乳牛



52

樹

樹齡

三千年

縄文杉の大樹



53

蔵

蔵の中

秘蔵していた

宝物



54

宗

仏教・イスラム教

・キリスト教

世界の



三大宗教だ

55

刻

刻々と

時を刻んでいる



時計

56

樹

樹齡

三千年

縄文杉の大樹



53

蔵

蔵の中

秘蔵していた

宝物



54

宗

仏教・イスラム教

・キリスト教

世界の



三大宗教だ

55

刻

刻々と

時を刻んでいる



時計

56

恩

命の恩人の

おじいさんに

恩返しに来た鶴



57

推

計画を

推し進める

推進役になる



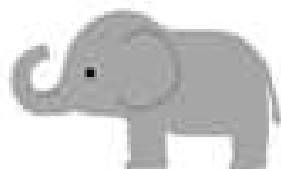
58

存

日本にも

象が存在した

ことは存じております



59

暮

日が暮れて

辺りは

暮色に包まれた



60

恩

命の恩人の

おじいさんに

恩返しに来た鶴



57

推

計画を

推し進める

推進役になる



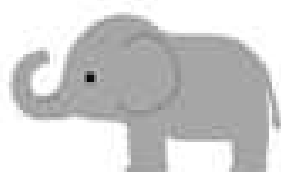
58

存

日本にも

象が存在した

ことは存じております



59

暮

日が暮れて

辺りは

暮色に包まれた



60

供

お盆には
お供えを飾り
先祖を供養



61

系

地球は
太陽系に
属している



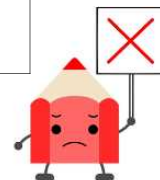
62

誤

書き誤りを
誤字という

成績

~~成績~~



63

傷

傷口が浅く
軽傷で済んだ



64

供

お盆には
お供えを飾り
先祖を供養



61

系

地球は
太陽系に
属している



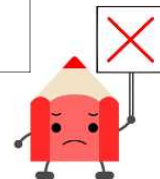
62

誤

書き誤りを
誤字という

成績

~~成績~~



63

傷

傷口が浅く
軽傷で済んだ



64

厳

厳重に

厳しく見張る

警備員



65

論

長時間

論じ合い

やっと結論が出た



66

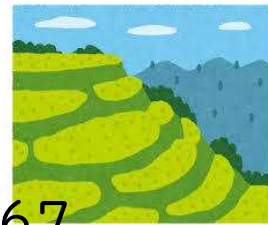
段

山の斜面

階段のように

耕す

段々畑



67

胃

食べ過ぎて

ああ胃が痛い

胃薬だ



68

厳

厳重に

厳しく見張る

警備員



65

論

長時間

論じ合い

やっと結論が出た



66

段

山の斜面を

階段のように

耕す

段々畑



67

胃

食べ過ぎて

ああ胃が痛い

胃薬だ



68

腸

腹はらの
中なか

大腸・小腸

十二指腸 じゆうしちよう

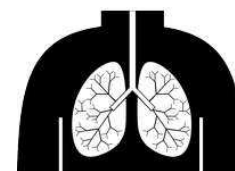


69

肺

胸むねの

呼吸こきゅうをするところが



7 0

「肺臓」はいぞう

脑

大脳と

小脳しょうのうから

できている脳のう



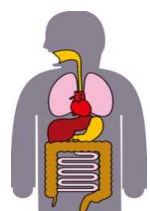
71

臟

肺臓など

体からだの
中なかの

器官を「臓」という



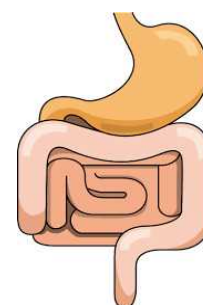
72

腸

腹
の
中

大腸・小腸

十二指腸

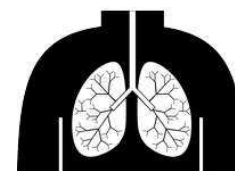


69

肺

胸の

呼吸をするところが



70

「肺臟」

腦

大脳と

小脳から

できている脳



71

臟

肺臓など

体
の
中
の

器官を「臓」という



72

舌

舌がよく

回ることを

滑舌が良いという



73

私

私物・私服。

「私」は「私」

・個人の

という意味



74

危

「危ないよ。」

そこは危険だ

近づくな



75

策

策略を

用いて

戦に勝つ



76

舌

舌がよく

回ることを

滑舌が良いという



73

私

私物・私服

「私」は、「私」

・個人の

という意味



74

危

「危ないよ。」

そこは危険だ

近づくな



75

策

策略を

用いて

戦に勝つ

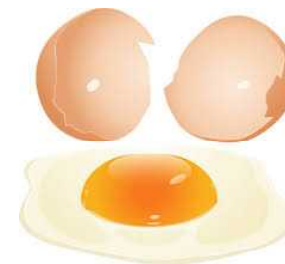


76

卵

卵の中身は

卵黄と卵白



77

割

割安の

商品

分割払いで買った



78

洗

汚れた衣類

洗う機械が

洗濯機



79

机

机の上を

机上という

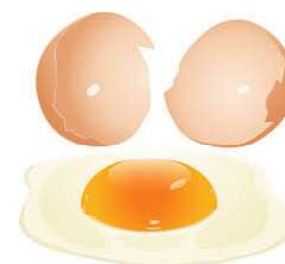


80

卵

卵の中身は

卵黄と卵白



77

割

割安の

商品

分割払いで買った



78

洗

汚れた衣類

洗う機械が

洗濯機



79

机

机の上を

机上という



80

誕

今日は

私の誕生日

誕生ケーキ

うれしいな



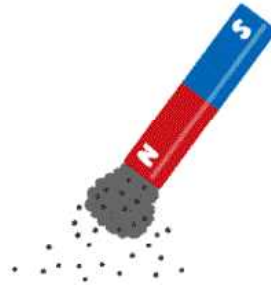
81

砂

砂鉄は

砂の中に

混じっている鉄



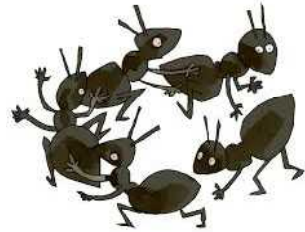
82

糖

甘い砂糖に

群がる

アリの群れ



83

暖

暖冬で暖かく

雪も少ない

今年の冬



84

誕

今日は

私の誕生日

誕生ケーキ

うれしいな



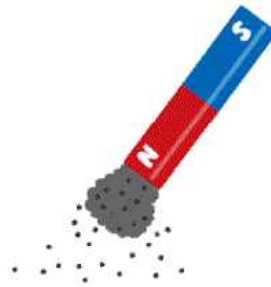
81

砂

砂鉄は

砂の中に

混じっている鉄



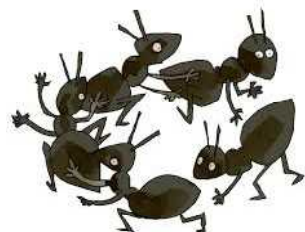
82

糖

甘い砂糖に

群がる

アリの群れ



83

暖

暖冬で暖かく

雪も少ない

今年の冬



84

若

年が若く

世間を知らない

若輩者



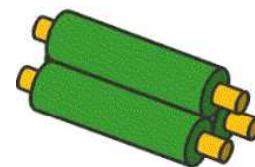
85

卷

巻物は

一巻、二巻と

数えます



86

訳

通訳をして

もらったら

訳が分かった



87

背

背中から

バーを跳び越す

背面跳び



88

若

年が若く

世間を知らない

若輩者



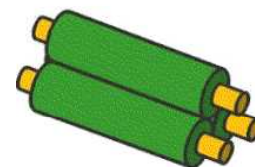
85

卷

巻物は

一巻、二巻と

数えます



86

訳

通訳をして

もらったら

訳が分かった



87

背

背中から

バーを跳び越す

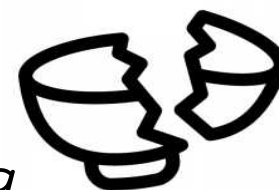
背面跳び



88

片

二つの破片
片一方だけ
拾ったよ



89

処

ガラクタを
処分して
すっきりした部屋



90

誌

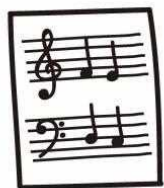
雑誌・日誌
週刊誌
「誌」は「メモ
記録」という意味だ



91

詞

歌詞・作詞
「詞」は
「言葉」
という意味だ



92

片

二つの破片
片一方だけ
拾ったよ



89

処

ガラクタを
処分して
すっきりした部屋



90

誌

雑誌・日誌
週刊誌
「誌」は「メモ
記録」という意味だ



91

詞

歌詞・作詞
「詞」は
「言葉」
という意味だ



92

誠

誠の心を込め

誠意を持って

取り組む



93

忠

駅前で

主人を待ち続けた

忠犬ハチ公



94

亡

秀吉が

亡くなり

やがて豊臣家は滅亡



95

担

けが人を

担いで運ぶ

担架は便利



96

誠

誠の心を込め

誠意を持って

取り組む



93

忠

駅前で

主人を待ち続けた

忠犬ハチ公



94

亡

秀吉が

亡くなり

やがて豊臣家は滅亡



95

担

けが人を

担いで運ぶ

担架は便利



96

値

価値ある作品と

評価され

一億円の値がついた



97

激

激しい流れを

激流

という



98

疑

「それ、本当？」

疑わしくて

半信半疑だ



99

障

障害物競走で

一位になった



100

値

価値ある作品と

評価され

一億円の値がついた



97

激

激しい流れを

激流

という



98

疑

「それ、本当？」

疑わしくて

半信半疑だ



99

障

障害物競走で

一位になった



100

届

届ける

交番に

落とし物を

104

沿

沿道・沿岸

「沿」は

流れに沿うこと

103

探

名探偵

手がかり探って

事件を解決

102

俳

俳句は

五七五の

短い詩

101

届

届ける

交番に

落とし物を

104

沿

沿道・沿岸

「沿」は

流れに沿うこと

103

探

名探偵

手がかり探って

事件を解決

102

俳

俳句は

五七五の

短い詩

101

盛

り

上

が

る

開

か

れ

パ

ー

テ

ィ

ー

が

盛

大

に

盛

り

上

が

る

開

か

れ

パ

ー

テ

ィ

ー

が

盛

大

に

108

座

る

正

座

で

座

布

団

に

座

座

る

正

座

で

座

布

団

に

座

107

世

話

を

す

る

看

護

師

手

当

て

や

病

人

の

看

世

話

を

す

る

看

護

師

手

当

て

や

病

人

の

看

106

小

鳥

が

止

ま

る

切

り

株

に

木

の

株

小

鳥

が

止

ま

る

切

り

株

に

木

の

株

105

盛

り

上

が

る

開

か

れ

パ

ー

テ

ィ

ー

が

盛

大

に

盛

り

上

が

る

開

か

れ

パ

ー

テ

ィ

ー

が

盛

大

に

108

座

る

正

座

で

座

布

団

に

座

座

る

正

座

で

座

布

団

に

座

107

世

話

を

す

る

看

護

師

手

当

て

や

病

人

の

看

世

話

を

す

る

看

護

師

手

当

て

や

病

人

の

看

106

小

鳥

が

止

ま

る

切

り

株

に

木

の

株

小

鳥

が

止

ま

る

切

り

株

に

木

の

株


105

純

純金・純白

「純」は「混じり気」が無い」という意味

112



模

大規模な
平城京の
復元模型

111



専

専ら
女性だけが乗る
女性専用の車両だ


110



券

駅の券売機で
乗車券を
買った

109




純

純金・純白

「純」は「混じり気」が無い」という意味


112



模

大規模な
平城京の
復元模型

111



専

専ら
女性だけが乗る
女性専用の車両だ


110



券

駅の券売機で
乗車券を
買った

109



勤

会社かいしゃに勤つとめる

お父とうさん

毎日まいにち電車でんしゃで通つう勤きんする



113

潮

干潮かんちようだ

潮干狩しおひがりに

行いこう



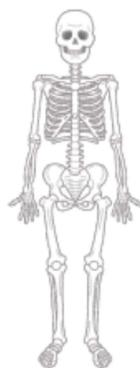
114

骨

体からだを支ささえる

骨組ほねぐみを

骨格こつかくという



115

棒

使つかって

バーを

跳とび越こす棒高跳ぼうたかび

棒ぼうを



116

勤

会社かいしゃに勤つとめる

お父とうさん

毎日まいにち電車でんしゃで通つう勤きんする



113

潮

干潮かんちようだ

潮干狩しおひがりに

行いこう



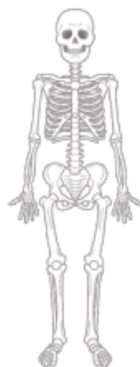
114

骨

体からだを支ささえる

骨組ほねぐみを

骨格こつかくという



115

棒

使つかって

バーを

跳とび越こす棒高跳ぼうたかび

棒ぼうを



116

穴

石器時代の

17

人間は洞穴で

穴居生活を

していた

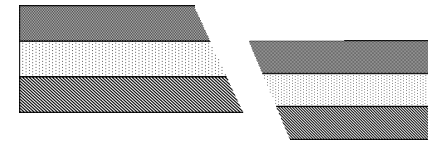


層

地層が

地震で崩れ

断層になる



118

奮

「奮起」とは

心を奮い立たせて

元気を出すこと



119

延

決めてあった日

を先に延ばす

ことが

「延期」



120

穴

石器時代の

7

人間は洞穴で

穴居生活を

していた

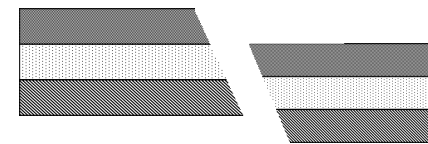


層

地層が

地震で崩れ

断層になる



118

奮

「奮起」とは

心を奮い立たせて

元気を出すこと



119

延

決めてあった日

を先に延ばす

ことが

「延期」



120

銭

銭湯は

銭を払って

入る風呂



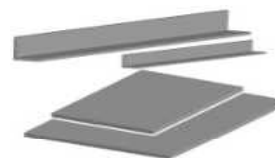
121

鋼

炭素を

混ぜて作った

鋼の板が「鋼板」



122

批

作品の

できばえを

批評する審査員



123

操

巧みに操り

ドローンを

操縦



124

銭

銭湯は

銭を払って

入る風呂



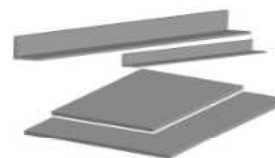
121

鋼

炭素を

混ぜて作った

鋼の板が「鋼板」



122

批

作品の

できばえを

批評する審査員



123

操

巧みに操り、

ドローンを

操縦



124

困

貧困で

困っている人々を



助けたマザーテレサ

125

収

二桁勝利を

収めて

収入が倍増した選手



126

捨

四以下は捨て

五以上は切り上げる

から四捨五入

32,718 人
↓ 四捨五入
30,000 人

127

装

服装を

夏の装いにする

「衣替え」



128

困

貧困で

困っている人々を



助けたマザーテレサ

125

収

二桁勝利を

収めて

収入が倍増した選手



126

捨

四以下は捨て

五以上は切り上げる

から四捨五入

32,718 人
↓ 四捨五入
30,000 人

127

装

服装を

夏の装いにする

「衣替え」



128

源

流れ出る
水の

源を
みなもと

源流
げんりゅう
という



129

律

法律は
ほうりつ

国の決まりです
くにのきまりです



130

従

従順に
じゅうじゆん

指示に従う
しじにしたがう

かわいい愛犬
かわいいあいけん



131

済

借金の
しやうぎん

返済が
へんさいが

全部済んだ
ぜんぶじんだ

完済だ
かんさいだ



132

源

流れ出る
水の

源を

源流
げんりゅう
という



129

律

法律は
ほうりつ

国の決まりです
くにのきまりです



130

従

従順に
じゅうじゆん

指示に従う
しじにしたがう

かわいい愛犬
かわいいあいけん



131

済

借金の
しやうぎん

返済が
へんさいが

全部済んだ
ぜんぶじんだ

完済だ
かんさいだ




132

腹
 あいたたた
 腹が痛い
 腹痛だ



136

冊
 一冊・二冊・
 「冊」は
 「書物・本」のこと



135

権
 「人権」は
 人が人らしく
 生きる権利



134

著
 本の
 売れ行きが
 著しく
 著者の人気も高まる




133

腹
 あいたたた
 腹が痛い
 腹痛だ



136

冊
 一冊・二冊・
 「冊」は
 「書物・本」のこと



135

権
 「人権」は
 人が人らしく
 生きる権利



134

著
 本の
 売れ行きが
 著しく
 著者の人気も高まる



133

縦

縦と横

縦横に走る

都会の道路



137

納

税金を納める

ことが「納税」

品物を納める

ことが「納品」



138

秘

秘かに

伝えられた

神秘の伝説



139

密

秘かに話す

二人だけの秘密



140

縦

縦と横

縦横に走る

都会の道路



137

納

税金を納める

ことが「納税」

品物を納める

ことが「納品」



138

秘

秘かに

伝えられた

神秘の伝説



139

密

秘かに話す

二人だけの秘密



140

派

表千家や

裏千家

茶道に

いろんな流派あり



141

泉

水の湧き出る

ところが泉

その水が

熱いと温泉



142

訪

大統領が

訪日し

広島
の
原爆

資料館を訪れた



143

絹

絹糸のような

筋雲

「絹雲」です



144

派

表千家や

裏千家

茶道に

いろんな流派あり



141

泉

水の湧き出る

ところが泉

その水が

熱いと温泉



142

訪

大統領が

訪日し

広島
の
原爆

資料館を訪れた



143

絹

絹糸のような

筋雲

「絹雲」です



144

除

除雪・除草

「除」は

取り除く

という意味だ



145

宅

住宅・宅地

宅配便

「宅」は「住まい」

という意味だ



146

蒸

もち米を

蒸気で

蒸してお餅つき



147

聖

オリンピックの

聖火リレー



148

除

除雪・除草

「除」は

取り除く

という意味



145

宅

住宅・宅地

宅配便

「宅」は「住まい」

という意味だ



146

蒸

もち米を

蒸気で

蒸してお餅つき



147

聖

オリンピックの

聖火リレー



148

針

葉が

針の
ように

細
長い
木は

針
葉
樹



149

宝

金
銀
の

財
宝
満
載

宝
船



150

灰

石
灰
石

灰
色
を
し
た

石
で
す
よ



151

優

優
し
く
て

技
能
も
優
れ
た

優
秀
な
人



152

針

葉が

針の
ように

細
長い
木は

針
葉
樹



149

宝

金
銀
の

財
宝
満
載

宝
船



150

灰

石
灰
石

灰
色
を
し
た

石
で
す
よ



151

優

優
し
く
て

技
能
も
優
れ
た

優
秀
な
人



152

乱

乱雑らんざつな

使用つかの方かたをして

部屋へやが乱みだれる



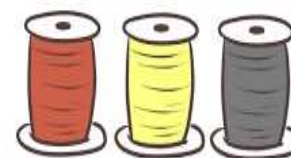
153

染

「染色せんしよく」とは

布ぬのや糸いとを

染そめること



154

預

銀行ぎんこうに

お金かねを預あづけることを

「預金よきん」という



155

退

天皇てんのうの位くらいを

退しりぞくことが

「退位たいい」



156

乱

乱雑らんざつな

使用つかの方かたをして

部屋へやが乱みだれる



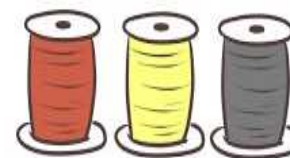
153

染

「染色せんしよく」とは

布ぬのや糸いとを

染そめること



154

預

銀行ぎんこうに

お金かねを預あづけることを

「預金よきん」という



155

退

天皇てんのうの位くらいを

退しりぞくことが

「退位たいい」



156

皇居

住んでおられる

天皇が

皇

160

方位磁針

磁石の針

南北を示す

磁

159

矢で射る

入った獲物を

射程距離に

射

158

一寸は

約三センチ

寸は「ほんの少しの」

という意味もある

寸

157

皇居

住んでおられる

天皇が

皇

160

方位磁針

磁石の針

南北を示す

磁

159

矢で射る

入った獲物を

射程距離に

射

158

一寸は

約三センチ

寸は「ほんの少しの」

という意味もある

寸

157

后

天皇の

お后様が

皇后陛下



161

陛

皇太子に

位を譲られた

天皇陛下



162

党

政権を

担当する

政党が与党



163

閣

内閣の

各大臣を

「閣僚」という



164

后

天皇の

お后様が

皇后陛下



161

陛

皇太子に

位を譲られた

天皇陛下



162

党

政権を

担当する

政党が与党



163

閣

内閣の

各大臣を

「閣僚」という



164

庁

県庁・警視庁

「庁」は「役所」

という意味だ



165

裁

訴えや

争いを

裁くことが

「裁判」



166

憲

「日本国憲法」の

制定された

日

憲法記念日



167

己

「克己」とは

「己（自分）に

打ち克つ

こと



168

庁

県庁・警視庁

「庁」は「役所」

という意味だ



165

裁

訴えや

争いを

裁くことが

「裁判」



166

憲

「日本国憲法」の

制定された

日

憲法記念日



167

己

「克己」とは

「己（自分）に

打ち克つ

こと



168

翌

翌日・翌週

「翌」は

「次の」という意味だ



169

頂

山の頂を

「山頂」という



170

至

至って

難しいことを

「至難の技」

という



171

劇

劇場で

人形劇を

発表したよ



172

翌

翌日・翌週

「翌」は

「次の」という意味だ



169

頂

山の頂を

「山頂」という



170

至

至って

難しいことを

「至難の技」

という



171

劇

劇場で

人形劇を

発表したよ



172

奏

楽器を奏で
交響曲を
演奏する



173

揮

先生の
指揮に合わせて
合唱する



174

衆

大勢の
観衆が
見守る中
ゴールイン



175

承

「その件、確かに
承りました。」と
承諾した



176

奏

楽器を奏で
交響曲を
演奏する



173

揮

先生の
指揮に合わせて
合唱する



174

衆

大勢の
観衆が
見守る中
ゴールイン



175

承

「その件、確かに
承りました。」と
承諾した



176

将

王将を

取り合う

ゲームが

「将棋」です



177

否

「君が悪い！」

と聞くと否や

「違う！」と

僕は否定した



178

認

「認可」とは

願いを

認めて許すこと



179

尊

人を尊いもの

として

敬うことが

「尊敬」



180

将

王将を

取り合う

ゲームが

「将棋」です



177

否

「君が悪い！」

と聞くと否や

「違う！」と

僕は否定した



178

認

「認可」とは

願いを

認めて許すこと



179

尊

人を尊いもの

として

敬うことが

「尊敬」



180

難

難しく

解決するのは

困難だ



181

我

「我を忘れる」

「我を通す」

「我」は

「自分」という意味だ



182

貴

貴重・貴金属

「貴」は「貴い」

という意味



183

諸

諸国・諸島

「諸」は

「多くの」

という意味



184

難

難しく

解決するのは

困難だ



181

我

「我を忘れる」

「我を通す」

「我」は

「自分」という意味だ



182

貴

貴重・貴金属

「貴」は「貴い」

という意味



183

諸

諸国・諸島

「諸」は

「多くの」

という意味



184

孝

親孝行おやこうこう

したい時には

親は無しおやなし



185

干

干拓かんたく

潮干狩りしおひがり

「干」は「干す」

乾かす「こと」



186

晩

朝から晩まであさばんまで

研究に没頭するけんきゅうにぼつとうする

科学者かがくしや



187

幕

戦場で幕をせんじやうでまくを

張った中にはったなか

将軍がいたしやうぐんがいた

ので「幕府」



188

孝

親孝行おやこうこう

したい時

には親は無しおやなし



185

干

干拓かんたく

潮干狩りしおひがり

「干」は「干す」

乾かす「こと」



186

晩

朝から晩まであさばんまで

研究に没頭するけんきゅうにぼつとうする

科学者かがくしや



187

幕

戦場で幕をせんじやうでまくを

張った中にはったなか

将軍がいたしやうぐんがいた

ので「幕府」



188

道
具

声
を
拡
大
す
る

拡
声
器

拡



191

討
ち
取
っ
た

頭
領
を

海
賊
を
討
伐
し

討



190

よ
う
に

垂
線
を
描
く

水
が
垂
れ
る

垂



189

道
具

声
を
拡
大
す
る

拡
声
器

拡



191

討
ち
取
っ
た

頭
領
を

海
賊
を
討
伐
し

討



90

よ
う
に

垂
線
を
描
く

水
が
垂
れ
る

垂



189